

人間尊重の経営を行います

安全衛生方針

全ての事業場で法令および現場の基本ルールを守り災害発生ゼロを目指します

安全衛生スローガン

繰り返し型労働災害、公衆災害および交通事故の絶滅
～安全ルールの厳守～

安全衛生目標

① 災害抑制目標

- 死亡・重大災害発生ゼロ
- 休業4日以上労働災害発生件数5件以下
- 事故災害発生件数130件以下

② 安全目標

- 車両系建設機械および車両による労働災害の防止
- 不安全状態・不安全行動による労働災害の防止
- 公衆災害の防止
- アスファルト混合所での事故・労働災害の防止
- 交通事故の防止

③ 衛生目標

- 社員の健康状態の把握、異常所見者に対する保健指導の徹底
- 協力会社従業員の健康診断の徹底と健康状態の把握
- 職業性疾病（特に熱中症）の防止

安全大会（安全意識の高揚）

毎年6月に全店で安全大会を実施し、前年度の安全成績や事故・災害情報を分析して策定した安全衛生計画（安全衛生対策要項）をすべての工事関係者に周知するとともに事故防止への積極的な取り組みや優良現場に対し表彰を行います。



安全パトロール（安全衛生管理のレベルアップ）

安全パトロールでは、不安全行動や不安全状態を点検することで災害を未然に防ぎ、職場の安全意識を向上させるとともに、安全衛生計画や現場独自の安全ルールの実施状況を確認、指導します。



交通事故防止対策

各事業場には必要に応じ安全運転管理者を配置し、安全運転の意識向上教育を実施しています。また、事故率、損害率の高い追突事故に対しては衝突防止補助システム（モバイルアイ）、後退時の後方視界確認のためにはバックアイカメラを連絡車に装備して事故防止に努めています。

安全ニュースの発行

事故・災害事例やその時々に関する安全に関する運動、熱中症対策など労働安全衛生に関する情報の発信、共有化を継続的に行っています。



安全衛生活動

労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）

全ての事業場では労働安全衛生マネジメントシステムを基本に安全衛生活動を行います。平成25年度にはシステムの継続的な質向上と安全意識の強化を目指し、関東支店と九州支店で建設業労働災害防止協会のコスモス認定を取得しました。



関東支店認定取得



九州支店認定取得

人材育成

創造と挑戦の意欲に満ちあふれた人を育成します

教育制度

自己研鑽、OJTを基本とし、成長に合わせ必要となる知識を習得を目指し教育を実施しました。



OJT

自己研鑽

● 新入職員研修



● 新入職員研修報告会



4月に開催する新入職員研修では、社会人としての必要なマナー教育のほか、技術の専門教育を実施します。また、12月に新入職員研修報告会を開催します。各々の研修内容を発表することで、お互いに刺激を受け、大林道路の職員として意識を高めます。

インターンシップ

学生の専門知識や職業意識の向上をサポートしています。

● 施工管理実習



● 品質管理実習



● 現場見学



工事現場での施工管理や、アスファルト混合所での品質管理の実習、現場見学を行い、仕事に対するやりがいや建設業が社会に果たす役割を理解していただきます。